

久米田高等学校訪問

6月26日(水)会員約20名で府立久米田高等学校を訪問し、学校の説明および今春の入試結果等を校長先生・教頭先生及び首席の先生よりお聞きしました。

久米田高校は平成22年の学区再編後、和泉市・泉大津市・忠岡町等からの受験生が大幅に増え、高い競争率が続いている学校です。JR『下松』駅より徒歩8分、南海線からは『岸和田』『和泉大宮』駅よりバスか自転車の利用でそれぞれ10分くらい。



久米田高校の特色は・・・

2年次からのコース制で、理数専門コース・文系コース・体育専門コースに分かれ、将来の進路を視野に入れた専門的な学習ができます。また、クラブ参加率がかなり高いです。

その他の特徴としては・・・

学力診断テストを全生徒に計5回(ベネッセのステイサポート)実施。また、2年・3年希望者対象の土曜講習(英語・国語または英語・数学)で入試への学力アップに取り組んでいます。週31時間授業で、代ゼミのサテライン授業や学習合宿、春夏冬の講習(それぞれ希望者)もあります。

8月21日(水)と22日(木)に学校見学会&体験授業が予定されています。

進路状況

●平成25年は大学合格実績は・・・

和歌山大3名、大阪府立大1名、奈良教育大1名、岡山大1名、国公立に6名
私立大学では、関西大2名、龍谷大3名、近畿大21名、甲南大1名、京都産業大7名、
関西外大19名、大阪経済大20名、大阪工業大9名、桃山学院大22名など前年と比べて
実績を伸ばしており、今後さらなる期待が高まっています。また、看護系に28名、看護
以外の医療系にも多数進学しています。ほとんどが進学で、25年度は公務員5名、自衛
官1名、一般企業に4名が就職。

前期入試では80名募集に380名が受験、後期入試は297名受験し、240名が合格。前期入試が不合格でも後期入試に再チャレンジして合格を勝ち取った生徒も多数あったようです。